

敬意の表し方

2年 国語
「敬語」
資料の活用

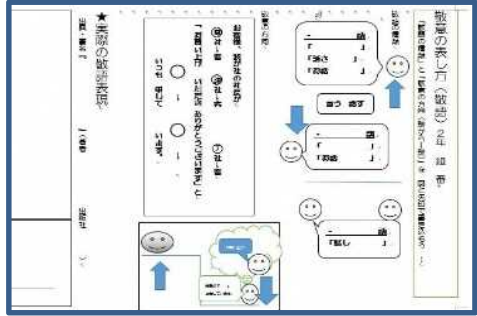


- 「敬語の種類」とその働きを理解し、「敬意の方向」を矢印で表すことができる。
- 「敬語の種類」や「敬意表現」について必要な資料を用いて調べることができる。

学習展開

- ① 敬語の種類（「尊敬語」「謙譲語」「丁寧語」）の例を挙げ、敬語の違いは、矢印で敬意の表し方として図示できることを理解する。
- ② 図書館の本から、敬意表現を図示できる「尊敬語」「謙譲語」の実例を探し、ワークシートに記入する。
- ③ 互いの調べたことを発表する。

(写真、作品、ブックトークテーマ等)



◆司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は司書教諭と相談して、次の3種類の見本書籍を用意する。
 - ① 直接語句を調べることのできる辞書
 - ② 敬語の意味について確認のできる書籍
 - ③ 実際に敬語表現が含まれている書籍
- 司書教諭は、資料・見本書籍を紹介する。
見本書籍については、ブックトークを交えながら、「敬意表現が含まれる必然性」を示す。

★指導のポイント

- ◆ 多様な語句に触れるため辞書を複数用意する。
- ◆ すでに凶解されているマンガ資料も用意する。
- ◆ 敬意表現に注目することで、作中の人物同士の関係だけでなく、筆者から読者への敬意など、生活の中での敬意表現を感じさせる。

資料	分類①「表現辞典」ベネッセ	分類①「新明解国語辞典」
	分類②「日本人の知らない日本語」シリーズ	分類③「獣の奏者」(上橋菜穂子)
	分類③「ハリーポッター」シリーズ	分類③「マンガ日本の歴史」など